

令和8年4月23日会議概要

第1 日時

令和8年4月23日（木）午前9時20分から午前11時40分までの間

第2 出席者

池坊委員長、森委員、森田委員、在田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 総務課公安委員会補佐室長、同室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

府下警察署長会議出席（4月16日）

委員から、「例年、年度初めに本部長をはじめ各部長が指示を行っているもので、公安委員としてもしっかり受け止め、この1年に活かしていく。」「時代に合わせて柔軟かつ強靱に業務を推進していただきたい。」「多数の課題がある中で的確に絞った指示がなされており、各署がそれを受け止め適切に業務遂行することを期待している。」「本部と署で連携を取り、府警全体の総合力を上げていただきたい。」旨、発言があった。

2 議題

(1) 京都府警察街頭防犯カメラネットワークシステムの運用状況について（令和7年度分）

京都市警察部長から、令和7年度における京都府警察街頭防犯カメラネットワークシステムの運用状況について報告があった。

本年3月2日から同月31日までの活用状況として、通常の警戒活動のほか、窃盗、詐欺（特殊詐欺）、傷害及び道路交通法違反事件等87件の活用事例がある旨説明があり、今後の対応として、半期ごとの公安委員会報告及び府警ホームページでの公表を実施すること、巡回指導及び教養資料の発出により適正な管理運用と効果的活用を図ることについて説明があった。

委員から「今後も重要な役割を果たすと思われるので、適正な管理をしつつ、システムの性能を十分に活かしていただきたい。」旨、発言があった。

(2) 「盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法律」の全面施行について

生活安全部長から、金属盗が増加している現状を受け、令和7年6月に「盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法律」が成立、公布され、同年9月から一部施行されているものであるが、本年6月1日、全面施行予定である旨、報告があった。

既に施行されている犯行用具規制、盗難の防止に関する情報の周知のほか、今回、特定金属くず買受業に係る措置を施行するもので、今後の予定として、金属盗の被害防止のほか、事業者への周知により盗品の買受けを抑止するなど、法の趣旨に基づき、不正な取引と悪質な事業者を排除していく旨、説明があった。

委員から、「しっかりと取り締まっていただきたい。」旨、発言があった。

(3) 令和8年3月末の特殊詐欺の情勢等について（暫定値）

刑事部長から、令和8年3月末の特殊詐欺の情勢等について報告があった。

令和8年から「SNS型投資・ロマンス詐欺」も特殊詐欺の一手口として位置付けることとなったもので、従来の特殊詐欺と「SNS型投資・ロマンス詐欺」を統合した認知件数は122件、被害額は約15億2400万円とそれぞれ前年同期比で増加していること、検挙状況については、本犯が34件10人、助長犯が11件8人で、だまされた振り作戦では16件実施し5人を現行犯逮捕しており、令和7年に比べ効率的に成果を挙げていること、主な取組として、国際電話や特殊詐欺に悪用された電話番号からの着信をブロックする警察庁認定スマートフォンアプリの普及と幅広い層に広報啓発を展開していくことについて説明があった。

委員から、「逮捕状と記載のものやスマートフォンが自宅に送られてきて詐欺に遭う手口も出てきており、具体的な相談窓口を設置するなど啓発策を講じることも検討していただきたい。」「学校等との連携等個々の家庭に啓発のチラシ等を投函できると良いと思う。」旨、発言があり、警察本部長から「捜査と抑止に全力を尽くしているが、被害はなお拡大している。警察の取組だけでは限界があることは否定できず、政府・民間等広範囲な連携が不可欠である。より踏み込んだ対策に警察が本気で取り組むことにより、他機関との協力も促進されることから、警察としてはできることを1つずつ着実に実行していく。」旨、発言があった。

(4) 令和8年第1四半期の京都府内の交通事故発生状況について

交通部長から、令和8年第1四半期の京都府内の交通事故発生状況について報告があった。

前年同期比で、死亡事故、重傷事故等全て減少しており、特徴として2月に死亡事故の発生がゼロであったこと、死亡者5人のうち6割が65歳以上の高齢者であること、死亡事故の単独事故の比率が高いことについて説明があった。

また、今週は過去5年で初めて4日連続で死亡事故が発生しており、危機感を持って街頭パトロールを強化し、事故抑止に向けた対策を速やかに行う旨、説明があった。

委員から、「4日間連続の死亡事故の状況に何か特徴はあるのか。」旨、質問があり、交通部長から、「共通の特徴はない。」旨、回答があった。

(5) 「令和8年春の全国交通安全運動」の実施結果について

交通部長から、本年4月6日から同月15日まで実施された「令和8年春の全国交通安全運動の実施結果」について報告があった。

期間中の交通事故発生状況として、発生件数110件、死亡者数1人、負傷者数135人といずれも前年同期比で増加したこと、期間中の活動として、通学路におけるこども交通事故防止、歩行者優先等に関する広報啓発、自転車の安全利用に関する広報啓発等を実施したことについて説明があった。

委員から、「交通事故抑止には、警察の取組とともに、歩行者や運転者の安全意識向上も必要であるので、意識啓発を中心とした地道な活動の継続をお願いする。」旨、発言があった。

(6) ゴールデンウィーク期間中における交通対策について

交通部長から、ゴールデンウィーク期間中における交通対策について報告があった。

交通死亡事故抑止対策として、ツーリング路線における広報啓発活動や速度違反の取締り、歩行者妨害事故多発交差点における横断歩行者妨害違反等の交通取締り等の

先制的な交通事故防止活動を実施すること、5月2日に隣接する6府県警察と合同取締りを行うことについて説明があり、また、交通渋滞緩和対策として、事故・工事等に伴う渋滞情報を集約し信号制御をすること、日本道路情報センターのラジオ放送等で情報提供をすること、高速道路で渋滞予測が出た場合に渋滞最後尾で警告サイン車を配置し追突防止対策を図ることについて説明があった。

委員から、「歩行者保護を含めた安全対策もお願いしたい。」「道路は途切れていないので、隣接府県との合同取締りは効果的だと思う。」旨、発言があった。また、委員から、「高速道路での追突事故に遭わないような停止方法等の啓発事例はあるか。」旨、質問があり、交通部長から、「従来からハザードランプを点灯して減速を示す取組をしており、それを促すチラシを高速道路のパーキングエリアのトイレに張ったり、ネクスコが渋滞の注意喚起を促す大きな看板を掲示するなどして、啓発を行っている。」旨回答があった。

(7) 白タク根絶に向けた合同啓発活動等の実施について

交通部長から、本年4月28日、高台寺及び知恩院周辺において、東山区役所、近畿運輸局京都運輸支局等とともに白タク根絶に向けた合同啓発活動等を実施する旨、報告があった。

外国人観光客及びその運転者に対するチラシ配布や指定通訳人によるマイク広報、白タク行為が疑われる車両の把握等情報収集活動を行う旨、説明があった。

委員から、「白タクは蔓延しているのか。」旨、質問があり、交通部長から「事業用ナンバーを隠れ蓑にするなど発覚しづらい手口もあるが、蔓延していると思われる。」旨、回答があった。また、委員から「当日、現場にいる外国人観光客に対する啓発活動では、実効性が限定的ではないか。」旨、発言があり、警察本部長から、「白タクの手配は訪日前に行われる例もあり、根本的な対策としては、関係機関等と連携して、より踏み込んだ対策を講じる必要があると認識している。」旨、発言があった。

(8) 死亡ひき逃げ被疑事件の発生及び検挙について

交通部長から、本年4月19日、舞鶴警察署管内において発生した死亡ひき逃げ被疑事件について、同日、20歳代男性を過失運転致死及び道路交通法違反の被疑者として逮捕した旨、報告があった。

3 聴聞等

運転免許関係行政処分について

運転免許試験課交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、19件の行政処分を審議した。

4 個別決裁

(1) 令和8年メーデーの取組概要及びデモの許可申請について

警備第一課警備対策官から、令和8年のメーデーの取組概要及び5月1日に実施されるデモの申請状況について説明があり、審議の上、申請を許可した。

(2) 「5・3憲法集会ウォーク」の許可申請について

警備第一課警備対策官から、5月3日に実施される「5・3憲法集会ウォーク」の申請状況について説明があり、審議の上、申請を許可した。

(3) 公安委員会宛て苦情について（処理1件、意見要望1件）

総務課公安委員会補佐室長及び同室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情申出に関して、意見要望1件の報告があり、処理方針を決定した。また、公安委員会宛ての苦情申出1件について、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

5 個別報告

(1) 警察宛ての苦情の受理及び処理結果について（令和8年1月から3月末）

広報応接課広聴相談担当補佐から、令和8年1月から3月末までの警察宛て苦情の受理及び処理結果について報告があった。

(2) 当面の行事予定等について

総務課長及び総務課公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。